

# 「わがまち知ろうプロジェクト」出前講義を開催しました ～ビッグデータを地域看護に～

2018年12月6日(木)、香川県立保健医療大学にて  
RESAS出前講義を行いました。



講義をする後藤主任研究員

辻准教授の担当する授業には、看護学科生のうち、保健師を目指す学生18名が参加しました。同講義は「わがまち知ろうプロジェクト」の一環として行われました。

## 〈講義内容〉

- ①「地域分析のヒント」  
学生にRESASを操作してもらいながら、地域データの収集・活用の仕方を説明しました。
- ②「どうする？増加する社会保障費」  
少子高齢化における医療費の増加について財政面からの状況を解説しました。



挨拶する西川所長



講義の様子

ビッグデータの活用事例として、RESASの普及活動をしている経済産業省四国経済産業局の職員の方も参観されました。